

保土ヶ谷区 スポーツ協会レポート No. 39

発行 保土ヶ谷区スポーツ協会 保土ヶ谷区神戸町129-2 保土ヶ谷スポーツセンター内

令和6年10月

『オリンピック終えて、日本のスポーツ熱向上！』

保土ヶ谷区スポーツ協会 会長 小柴 邦幸

今年のパリオリンピックは、新種目が多く、その競技の良さを理解するのに大変時間を要したことと、何をどうクリア、達成すれば金・銀・銅メダルに繋がるのかの判断が難しかったのが印象に残った大会だった。

それにしても日本の金メダル20個は圧巻で、米国、中国に次いで世界第3位は本当に素晴らしく感動、感激をしました。

4年に一度のオリンピック、極度に興奮、緊張する中で、普段通りの実力を発揮して手にしたメダル獲得、選手には大いなるエールを送りたい気持ちです。

更に、柔道・レスリングだけではなく、馬術、近代五種、フェンシング等の今までメダルに遠かった分野でメダルの獲得がなされ立派でした。

スポーツ庁開設の下、各競技団体の尽力によりレベルアップに力を入れ取り組んだことが大きかったのかと思われます。

今回、日本のお家芸である野球とソフトボールが無かったことはとても残念でしたが、4年後、8年後は又復活するとのこと。楽しみです。

今の小・中・高校生には、それを一つの目標として頑張ってもらいたいとエールを送りたいと思います。

そして今「ドジャース大谷翔平選手の活躍で日本中が大フィーバー」しています。50本塁打、50盗塁の大リーグ新記録を達成。フォーティー、フォーティーからあっといふ間の達成でびっくりしたファンも多かったのかと思います。これもドジャースへの移籍が功を奏したと感じました。

ベースボールの人気に一層の拍車がかかることを念じております。

**“区民の皆さん！スポーツを通して
コミュニケーションを図りましょう”**



バドミントン協会

写真は6月9日(日)に開催された混合ダブルスの個人戦です。保土ヶ谷区スポーツセンターへ集合した参加選手は、皆とても熱い戦いを繰り広げてくれました。

温度・湿度が高いため、選手の体調を考慮して空調も適宜使用しながらの区民大会となりました。

下半期も大会はまだございますので、皆様のご参加を心よりお待ちしております。



バレーボール連盟

4月21日(日)の春季大会は14チームの参加があり熱戦を繰り広げました。

チーム減少の心配を懸念していましたが、その心配も無く多くのチームが参加しました。また各チームの仕上がりは万全で応援にも熱が入りました。

今年度はあと2回、秋季大会と年明けの新春大会があります。多くのチームが参加してもらえることを願っています。

★新規参加チーム★



平和台



上星川Motivated

今後の大会開催に関してはまだまだ予断を許さない感染症などへの対策を行ないながら楽しい区民大会を運営していきます。

【春季大会成績】

優勝：Trust(トラスト)

準優勝：新井クラブ

三位：藤クラブ 三位：名瀬

ソフトテニス連盟



8月3日(土)区民大会・一般の部を三ツ沢公園庭球場にて開催しました。猛暑の中、中学生を含む76名が参加しました。

男子の部では、56試合中10試合がファイナルゲームにまでもつれる熱戦となり、時間内終了を目指す本部は運営に苦慮しました。

成績はスポーツ協会HPをご覧ください。

卓球連盟

8月11日(日)第261回ペアマッチ団体戦を開催しました。

多くの皆様に参加をいただき、関係者の皆様のご協力を得て、盛況のうちに終了しました。

翌日には恒例の「横浜市各区対抗卓球大会」が開催され保土ヶ谷区チームも参加しました。試合を通じて各区の皆様と交流し親睦を深めました。

10月以降も3大会を計画しています。参加者が楽しみ、満足いただける大会運営を目指してまいります。

多数の皆様のご参加をお待ちしております。



ソフトボール協会

今年も、保土ヶ谷区ソフトボール春季大会は盛況のもと無事終了しました。

今回も皆さんの熱い応援で大会を盛り上げ素晴らしい大会となりました。

【春季大会成績】

男子一般 優勝：横浜ドルフィンズ
準優勝：峰岡ヘタックス
男子壮年 優勝：瀬戸ヶ谷イーグルス
準優勝：フリーウェイ



少年野球連盟

第88回春季区民少年野球大会は3月31日に開幕し、5月26日の決勝戦・閉会式までのべ10日間、78試合の熱戦が繰り広げられました。

大会期間中にいただいたご声援に感謝いたします。

【春季大会成績】

一軍 優勝：星川タイガース 準優勝：キングパワーズ&ファイヤーズ
三軍 優勝：MIK 準優勝：星川タイガース

テニス協会



好天にも恵まれ、上半期3大会を無事に実施することができました。大会の中でも5月の男子シングルス大会は今年で3回目の開催となりますが、67名の参加者の約半分が30代以下であり、挨拶された青柳顧問より「こんなに若い人が多い区民大会は初めて見る」とのお言葉をいただきました。

大会は市民大会・県選手権大会でも上位に食い込む選手たちがしのぎを削り、20代（過去にインターハイベスト8の戦績あり）の選手が優勝しました。

下半期も6大会、区民の皆様に愛される大会目指して、テニス協会一丸となって運営していきたいと思っております。

剣道連盟

剣道は、誰もがいつでもどこでも、生きている限り続けることができる“生涯スポーツ”で、60代や70代の現役剣士も少なくありません。年を重ねて精神力を高めるからこそ、強くなれる部分があるのです。

また、剣道は運動文化には珍しく、子供からお年寄りまで幅広い年齢層の方々が一緒に稽古をすることができる競技です。これは、剣道が他のスポーツに比べて体力差・体格差による影響が少ないことでもあります。精神性を重んじて、世代を超えて学び教えることを奨励しているからともいえるでしょう。性別や年齢の違う方たちと腕を競いながら、いくつになっても学び成長できるのもまた剣道の魅力です。

11月3日(日)には、区民剣道大会を保土ヶ谷スポーツセンターで開催します。剣道の奥深さに、あなたも触れてみてはいかがでしょうか。

野球連盟

今年度は都合により、春季大会と秋季大会は中止となりました。来年度は開催を目指します。

弓道協会

当協会は、10月に開催する区民大会と毎月一度常盤公園弓道場で行なう定期研修会を主な行事として活動しております。

研修会には、弓道を始めて一年ぐらいの方から数十年稽古を積んでこられた方が参加しております。多くの方は、横浜市主催の初心者教室を卒業した方々です。

研修会では、ご指導いただく先生に、全員が「一手行射」を見ていただきます。その後参加者個々に先生からアドバイスをいただき、射技指導を受けます。

区民大会は、会員各位が一年間努力を続けてきた証を示す「晴れの舞台」でもあります。

研修会では、令和6年度区民大会への参加を目標に、弓と矢に触れ弓道を楽しむ市・区民の健康的な姿が見受けられます。



サッカー協会

当サッカー協会少年委員会所属のチームをご紹介します。

FCオフサイド、上星川SC、保土ヶ谷エルフィンズ、FC YSA、帷子SC、藤塚キッカーズ、横浜GSFC、坂本SC、岩崎FC、桜ヶ丘SC、西谷FCの11チームです。

子ども達が安全にのびのびとサッカーを楽しめるよう、各チームとも活動しております。

全チームが仲間を募集しておりますので、体験に参加されることをお勧めします。

詳細は保土ヶ谷区サッカー協会HPをご覧ください。

ボウリング協会

当協会は競技スポーツの一環としてジュニアから高齢者が自由に参加でき楽しんで頂ける様、役員一同努めて参りますので昨年同様、区民の皆様のご参加をお待ちしています。

令和6年度も緑区身体障がい者の皆様が参加しております。

【春季大会成績 4月14日(日) ハマボール】

優勝：古川 二三枝 666点

準優勝：樋口 真一 624点

三位：石丸 貞代 612点

☆男子HG：樋口 真一 224点

☆女子HG：古川 二三枝 196点

【会長杯成績 7月28日(日) ハマボール】

優勝：古川 寛康 655点

準優勝：笠原 直樹 636点

三位：初海 治 590点

☆男子HG：初海 治 246点

☆女子HG：古川 二三枝 167点



問合せ先：保土ヶ谷区スポーツ協会 事務局 泰良 (タイラ)

電話&FAX 045-332-1130 e-mail: h.sport.113zero@td6.so-net.ne.jp

URL <https://hsportsa.sakura.ne.jp/>